

2008年2月19日
株式会社日立製作所

ファイル交換ソフトを介した情報流出について

株式会社日立製作所(執行役社長:古川一夫)が受託したお客様の従業員に関する情報を含む業務関連情報等が、当社社員の私有のPCから、ファイル交換ネットワーク上に流出していたことが、2008年2月12日に判明しました。

流出した情報は、旧三共株式会社(現在の第一三共株式会社)の端末機器設定作業の際に使用した各種リスト、計画書、手順書等と2003年12月時点で旧三共株式会社に在籍していた役員、嘱託を含む従業員約6,000人分の氏名および現在は使用されていない社員コード、所属コード、部署、役職、電子メールアドレス、FAX番号を記載した社員リストです。

当社は、社員に対し、情報漏えい防止に関する教育の徹底を図る等、各種の情報セキュリティ対策を講じて参りましたが、このような事態を招き、お客様に多大なるご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。今回の事態を重く受け止め、継続的な各種情報セキュリティ対策を講じるなど、再発防止を図り、信頼回復に全力で取り組む所存です。

以 上